

No. 13 大手門、庁舎案内板、お城まつり及び防犯灯について（平成 29 年 10 月受付）

内容	駅近くの大手門の説明板の文字がうすくなっている。 役場門横のユネスコ遺産の説明板の前に植栽され、枝がのびてかくされている。 城まつりに際し、久保区、上原区、外廻区などが各戸にちょうちんをかがけ盛り上げているが、他の区にもよびかけたらどうか。 桜台・久保・猿稻区にかけての夷隅川堤防に防犯灯を設置してほしい。夜間は暗く危険である。
回答	はじめに、駅近くにあります大手門の説明板の文字が見えづらくなっている点につきまして、今後は観光客の方へ見やすくなるよう改善する予定です。 二つ目に、役場門横の庁舎説明版に枝が覆っている件については、枝の伐採を行い対応いたしました。 三つ目に、お城まつり開催中の提灯の件ですが、今後自主的な地域の取組みの広がりを望むところでございますが、今後、実行委員会と地域が協働することが出来れば、更に魅力的なお祭りへと発展していくのではないかと考えておりますので、地域住民のご理解をいただき推進していきたいと考えております。 最後に、今回のお手紙に書かれている桜台、久保、猿稻区にかけての夷隅川堤防上の道路は、夷隅川の管理用道路として千葉県が管理している道路であり、現在は管理用道路としての機能の他、地域の遊歩道として自転車や歩行者の通行も出来るよう整備されています。本道路への防犯灯の設置についてでございますが、管理者である千葉県との協議が必要なこと、またこの道路には東電柱が無く、防犯灯を設置するには既存の東電柱より電線を引きこまなくてはならなくなり、多額の経費がかかることからかなり難しいものと思われます。